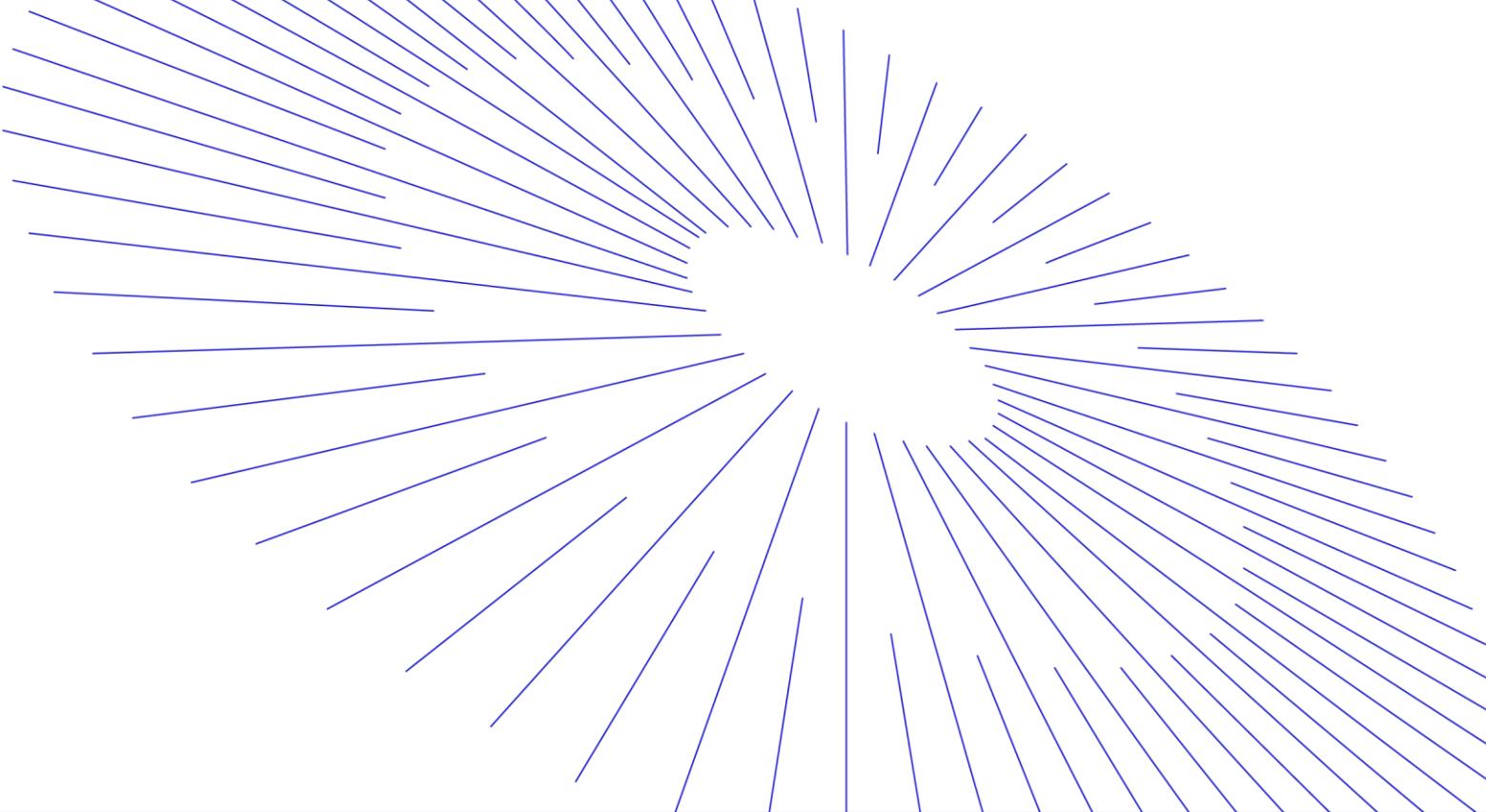


Smart Construction Quick3D

2026.2.10 リリース版について



EARTHBRAIN

Smart Construction Quick3D(以下SC Quick3D)のアップデートについて、以下の日程・内容にてリリースを致します。

日程：日本時間 2026年2月10日(火)(予定) 18:00～20:00
(リリース作業中は、一時的にアプリが使えなくなります。)

- Webアプリ : 本リリース内容については自動的にアップデートされ、ご利用者並びにご利用中のデータにも影響はございません。

アプリ	現行最新	今回リリース
モバイルアプリ	Ver. 2.5.0	Ver. 2.8.0
Webアプリ	Ver. 2.7.0	Ver. 2.8.0

NO.	対象機能	対象	概要	詳細
1	プロジェクト一覧	モバイルアプリ Webアプリ	機能改善です。 AR専用アップロードとしてアップロードした設計データ(IFC, LandXML)や点群(LAS)が閲覧できる様になりました。	P.2, 3で説明しております。

【従来】

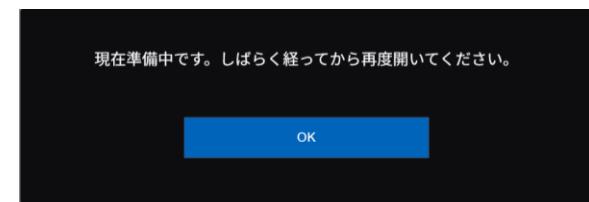
1. 設計データをアップロード(IFC, LandXML)
→ 「AR専用データ」としてプロジェクトが生成される (閲覧できない)
2. 点群データをアップロード(LASファイル)
→ 「AR専用データ」としてプロジェクトが生成される (閲覧できない)

いずれの場合もプロジェクトをクリックすると
座標系とファイル名のみ表示されていました。
(下図参照)



【今後】

1. 設計データをアップロード(IFC, LandXML)
→ 「AR専用データ」としてプロジェクトが生成される
→ 処理に時間がかかる ('変換中' と表示される)
→ 設計データが閲覧可能 (詳細は次ページ)
2. 点群データをアップロード(LASファイル)
→ 「AR専用データ」としてプロジェクトが生成される
→ 処理に時間がかかる ('変換中' と表示される)
→ 点群データが閲覧可能 (詳細は次ページ)



基本的には点群が中心に表示され、
その付近に設計データがあれば重ねて表示されます。
IFC(画面中央)をonになると、
設計データの座標によらず、中央に表示させます。

